

平成21年度 「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	小松楼を核とした“とも＝協・共・友”のまちづくり、仕組み創出事業
対象地域	静岡県新居町 新居関所周辺地区5地区(栄町、泉町、俵町、船町、中町)
対象地域の概要	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【路地は地区住民が清掃している】</p> <p>【祭りなどに人が集まる小松楼】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【位置図】</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>
提案内容の概要	<p>小松楼を住民にとっては日常的な寄合い所となる町づくりセンター・地域コミュニティ拠点として、さらには来訪者にとっては地域情報・町の歴史や文化情報を入手できるインフォメーション拠点として位置づけ、<u>地区が継承してきた歴史や文化の発信拠点とする。</u>その仕組みを維持し、さまざまな地区の課題に取り組む担い手の組織をつくる。さらに“とも＝協・共・友”のまちづくり“を円滑に運営するためのビジネスモデルを確立する。</p>
提案する活動の内容 (1) 地域の課題	<ol style="list-style-type: none"> ①高齢化率 34%を支える新しいコミュニティづくりの必要性 ②コミュニティの担い手の高齢化による新しい担い手・組織の必要性 ③平成 22 年湖西市との合併による町の中心地・拠点地区という意識・気概の喪失 ④当地区の魅力を発信するまちめぐるの案内なども行われるようになったが、新居関所、旅籠紀伊国屋、小松楼等地区の魅力拠点を活かしたコース設定、ガイドの養成などシステムとはなっていない。

(2) 活動内容の案	<p>【活動①】 : いつでも井戸端サロン事業の実験</p> <p>【内容】 : 地区コミュニティ施設・来訪者のインフォメーション施設となる小松楼の活動プログラムを対象層化ごとに企画・実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●5地区それぞれで地区住民を対象とした説明・意見交換会を実施、住民ニーズを把握する。 ●実験期間中に高齢者、子ども達、一般住民が集い、コミュニティが図れるプログラムを4つ程度企画実施する。例) 独居老人への給食サービス拠点と希望者が集い共に昼食を楽しめるサロンの実施 ●来訪者へ町の歴史や文化を発信するインフォメーション拠点、情報拠点として機能の充実。 ●実験プログラム体験者へのアンケートおよびヒアリングの実施
	<p>【活動②】: 担い手づくりワークショップの会議の実施</p> <p>【内容】: 小松楼を清掃・補修した有志(現在はまちづくりの会に参画)を中心に地区を支える担い手として継続的な活動を行っていくため組織設立について話し合い、NPO法人化を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●まちづくりの会をはじめ町内で活躍する各活動団体のメンバーで地区の実情にあった組織のあり方について検討ワークショップを実施する(4回)。 ●組織体制方針等を作成し、規約やメンバー等組織体制を具体的に示す。 ●NPO法人申請書の作成と認証にむけてのPR
	<p>【活動③】: 歴史・文化発信ビジネスモデル創出</p> <p>【内容】: “とも＝協・共・友”のまちづくり“の仕組みを維持継続し、地域の状況に即した活性化活動を資金的に支えるためのビジネスモデルを創出する。今年度は町案内のビジネスモデルの確立と町の歴史・文化施設の管理業務委託の可能性を探る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●時間、距離の散策ルートを設定と魅力ポイント解説散策マップの作成 ●ホームページ、PRチラシの作成などによる広報宣伝 ●町めぐり案内のシステム化と料金設定・有料グッズ(マップ・地場産品)の整理 ●施設管理委託条件の整理と来年度の受託の諸条件の調整 ●利用者からのアンケート実施による満足度とニーズ把握
応募団体名	新居関所周辺まちづくりの会
リンク	
部局／担当者名	高木 敦子
連絡先	054-247-1511
推薦市町村名	新居町